

臨床研究「小児期疾患経験者の長期フォローアップ調査」について

筑波大学附属病院小児科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

小児期に病気になり、治療（化学療法、放射線治療、手術療法など）を受けて大人になった患者の、長期合併症の調査や、健康や現病に対する意識調査を行う。救命のみならず、その生活の質の改善のために、よりよい治療法の開発や次の病気の早期発見・介入を将来的な目的としています。

② 研究対象者

1976年10月1日～2018年3月31日小児科で治療を受けたもので、満16歳0か月をこえるもの

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2035年3月31日まで

④ 研究の方法

診療録から臨床情報（診断名、診断時年齢、合併症の発症の有無等）を収集し、一般集団と比較を行う。また現時点での合併症の有無や健康に対する意識、社会的状況等について質問票の送付を行う。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

診療記録（生年月日、診断日、診断名、治療内容等）、検査データ（身体計測、内分泌機能、腎機能、脂質代謝、画像検査結果等）

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

他の機関へ情報や試料は提供されません

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

研究代表者：筑波大学小児科 講師 福島紘子

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へ2018年12月31日までにご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：小児科 担当 福島紘子 電話番号：029-853-5635（平日9～17時）